

津波の爪痕を後世に残すために、到達点に桜を植える人々の物語。



陸前高田ドキュメンタリー  
あの街に桜が咲けば

2011年3月11日。  
東北地方太平洋沖地震によって  
多くの街が津波に飲み込まれた。

あれから3年経った。  
岩手県陸前高田市では地元出身者が中心となり  
津波最高到達点に桜の植樹が行われている。

彼らが桜に、そして未来に託す想いとは。



\* 主題歌 『LOST』 後藤正文 (ASIAN KUNG-FU GENERATION) \*

陸前高田ドキュメンタリー 『あの街に桜が咲けば』

2014年 岩手・東京 40分 製作：映像制作 NGO LUZ FACTORY 監督・撮影・編集 他：小川 光一

出演：岩手県陸前高田市長 戸羽 太／危機管理アドバイザー 国崎 信江  
ジャーナリスト 津田 大介／NPO 法人 桜ライン 311 他

協力：Mapion ZENRIN 北海道地図株式会社

タフミ映画 THE FUTURE TIMES

日時：11月29日(土) 10:30~12:00

10:00 開場 予約制 (先着 60名)

場所：高田地域ケアプラザ (横浜市港北区高田西 2-14-6)

市営地下鉄グリーンライン『高田駅』から徒歩2分

申込先：港北区地域子育て支援拠点 どんろっぴ Tel.045-540-7420

e-mail: [mousikomi@kohoku-drop.com](mailto:mousikomi@kohoku-drop.com)

\* 陸前高田の物産展も同時開催。ぜひお立ち寄りください。(9:30~13:00)

主催：高田地域ケアプラザ 共催：高田地区社会福祉協議会・港北区地域子育て支援拠点 どんろっぴ

## 支援の輪がつながって今日があります

NPO法人びーのびーのの一人のスタッフが震災後に「何かしなくては」という強い思いに駆られて被災地でボランティア活動をしている中で「おやこの広場きらりんきっず」スタッフと出会いました。活動場所は違っても、同じ「子育て支援」をしている仲間としての偶然の出会いが、多くの人をつなげています。

「びーのびーの」と「きらりんきっず」と「たかたんのおうち」  
「陸前高田」と「港北区高田」  
「高田」という同じ名前つながりで、港北区高田の人も「たかたん」も  
陸前高田市に足を運び、  
そこでも多くの「人」と「人」がつながりました。

陸前高田市では地元の方が中心となり、津波到達ラインに桜を植えています。  
「家族・友人をなくすという、こんな悔しい思いをもう誰にもしてほしくない」

桜に託す未来への希望を描いたドキュメンタリー映画  
「あの街に桜が咲けば」をお届けします。

人と人の偶然の出会いが陸前高田と港北区をつなげていったように  
「あの街に桜が咲けば」映画上映会をきっかけに、  
また多くのいろいろなつながりがひろがっていくことを願っています。

